

# 2024年3月期第1四半期 決算説明

2023年8月  
日本ケミコン株式会社

東証プライム 証券コード:6997

# 2023年度 第1四半期 業績の総括

□ 売上高（前年同期比 7%増収、前四半期比 2%減収 の411億円）

◆ 車載市場

堅調な自動車需要と半導体不足の緩和により自動車生産台数増加方向へ

◆ 産業機器市場

工場の自動化や生産効率化をターゲットとする需要は旺盛だったが、昨年度下期から世界経済の減速懸念などにより調整局面へ

◆ ICT市場

PC、サーバー等の需要減速と在庫調整が続いた

□ 営業利益（前年同期比 1.4%減益、前四半期比 38.5%減益 の24億円）

◆ ロシアウクライナ紛争の長期化とエネルギーコストの上昇による材料・電力価格の高騰に対し、構造改革の実行によるコストダウンや価格適正化活動を継続して対応を進めた

□ 親会社株主に帰属する当期純利益

◆ Avnet他3社との米国民事訴訟の和解金約181億円を特別損失として計上し、約138億円の当期純損失に

# 2023年度 第1四半期 連結業績実績（前年同期、前四半期 比較）

前年同期比：増収、減益、前四半期比：減収、減益

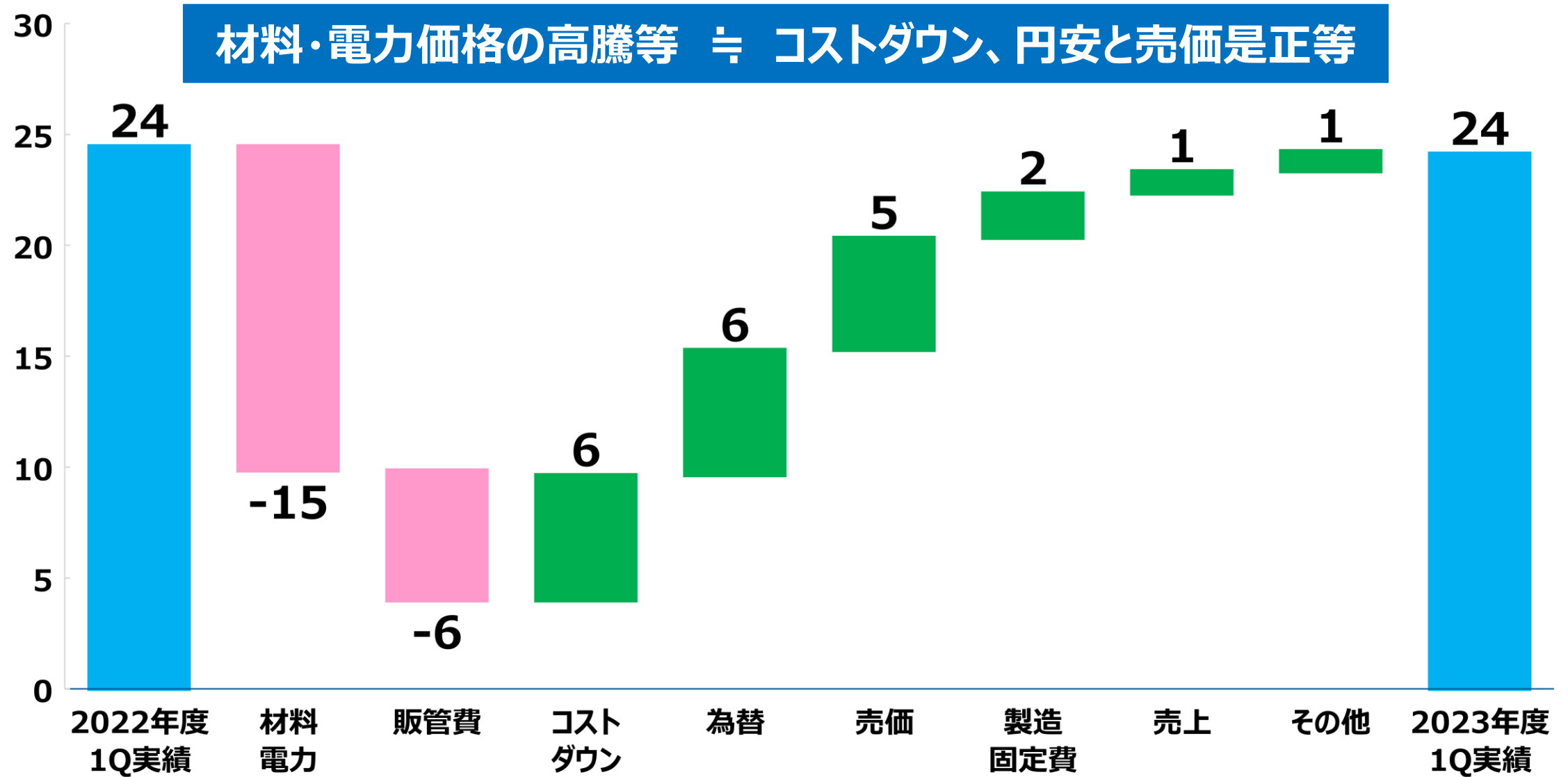
単位：百万円、%

	2022年度		2023年度	前年同期比		直前四半期比	
	第1四半期	第4四半期	第1四半期	増減	増減%	増減	増減%
売上高	38,439	41,982	41,137	+2,698	+7.0%	△845	△2.0%
営業利益	2,447	3,926	2,413	△34	△1.4%	△1,513	△38.5%
売上高比率	6.4%	9.4%	5.9%	△0.5pt	-	△3.5pt	-
親会社株主に帰属する当期純利益	△2,281	220	△13,827	△11,546	-	△14,047	-
売上高比率	△5.9%	0.5%	△33.6%	△27.7pt	-	△34.1pt	-
設備投資	1,585	2,569	1,501	△84	△5.3%	△1,068	△41.6
減価償却費	1,458	1,432	1,532	+74	+5.1%	+100	+6.9
研究開発費	1,084	1,135	1,118	+34	+3.1%	△17	△1.5%
平均為替レート USドル(円)	129.57	132.34	137.37	6.0%円安		3.8%円安	
EURO(円)	138.12	142.10	149.47	8.2%円安		5.2%円安	

※ 2023年度第1四半期には、米国民事訴訟和解金約181億円を特別損失として計上しています。

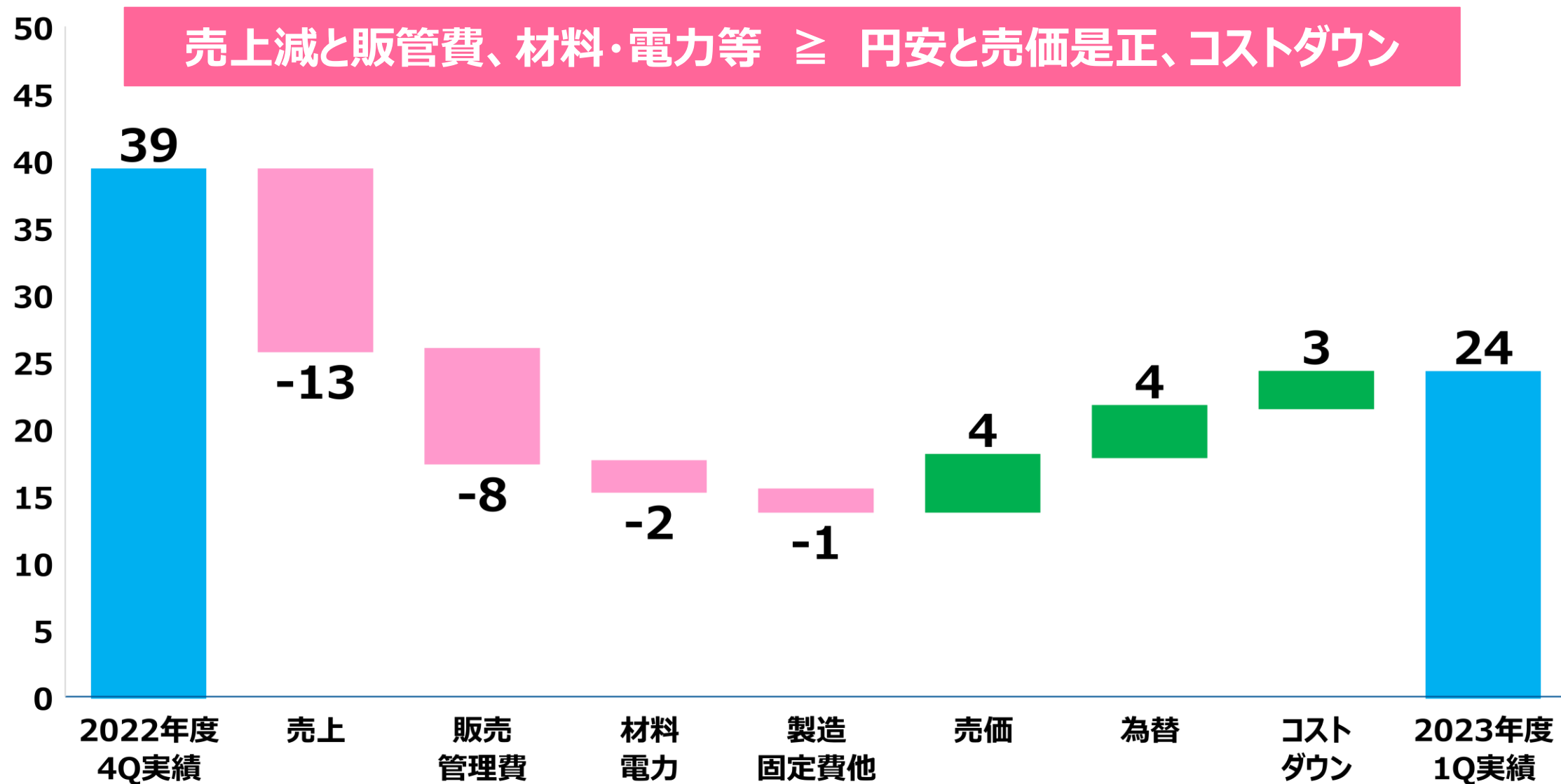
# 2023年度 第1四半期 前年同期比 営業利益増減内容

単位：億円



# 2023年度 第1四半期 前四半期比 営業利益増減内容

単位：億円



# 2023年度 第1四半期 製品別売上実績（前年同期、前四半期 比較）

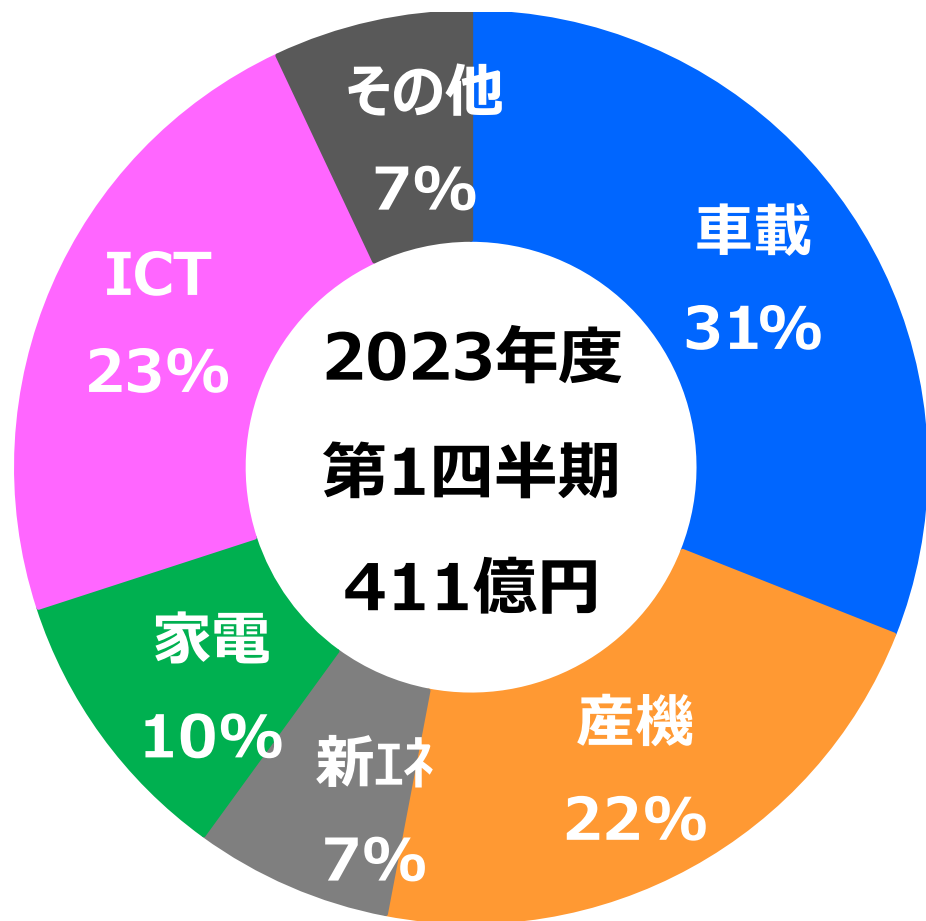
前年同期比：アルミ電解、DLCAP以外減収 / 前四半期比：アルミ電解以外減収

単位：百万円、%

	2022年度				2023年度		前年同期比		前四半期比	
	第1四半期		第4四半期		第1四半期		増減額	増減率	増減額	増減率
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比				
アルミ電解	33,264	86.5	36,598	87.2	36,855	89.6	+3,590	+10.8	+257	+0.7
内 導電性	5,020	13.1	5,577	13.3	5,293	12.9	+272	+5.4	△284	△5.1
DLCAP™	910	2.4	1,365	3.2	1,209	2.9	+298	+32.9	△156	△11.4
セラコン・バリスタ	918	2.4	948	2.2	877	2.1	△41	△4.6	△71	△7.5
機構その他部品	1,155	3.0	1,328	3.2	844	2.0	△310	△26.9	△484	△36.4
コンデンサ材料	1,592	4.1	1,293	3.1	1,056	2.6	△535	△33.7	△237	△18.3
その他	597	1.6	450	1.1	295	0.7	△302	△50.6	△155	△34.4
合計	38,439	100.0	41,982	100.0	41,137	100.0	+2,698	+7.0	△845	△2.0

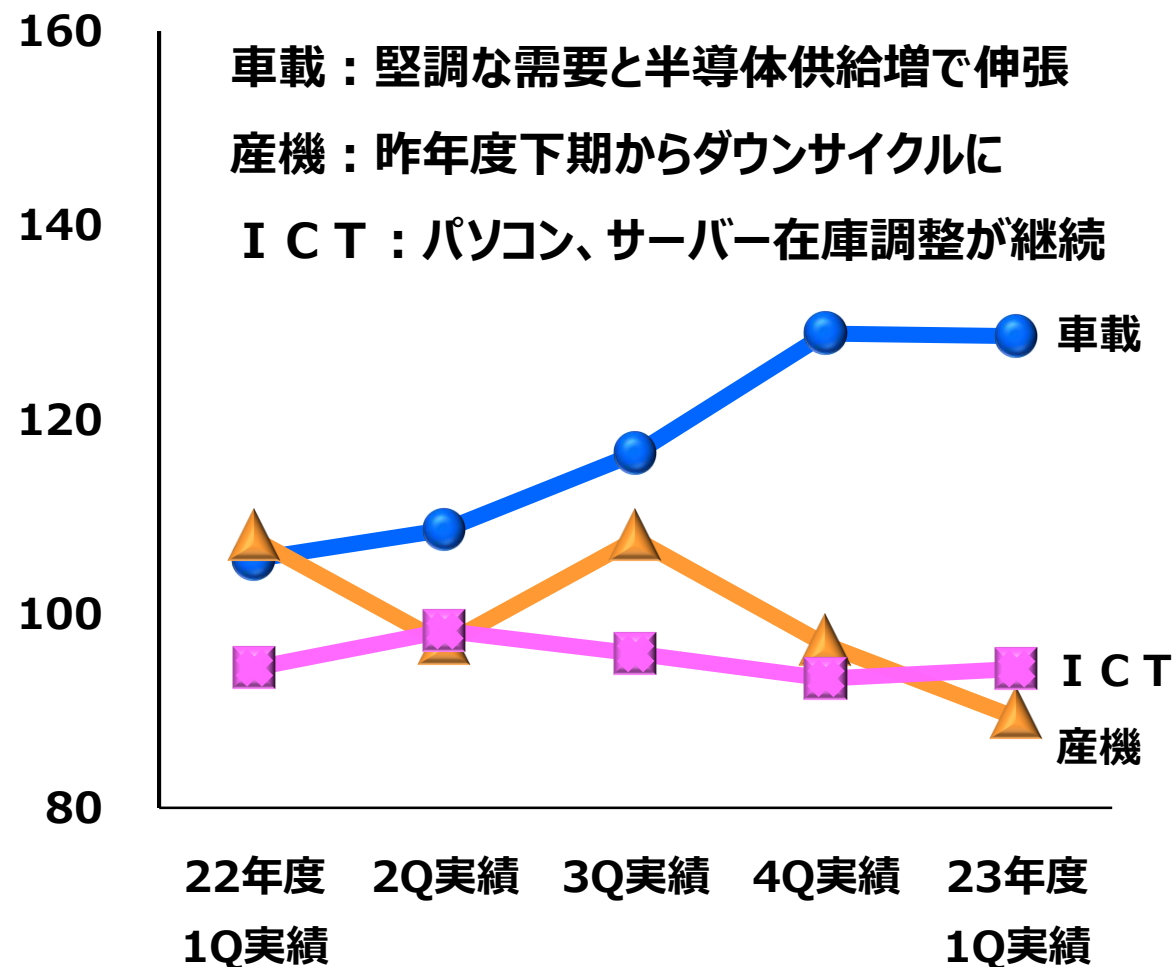
# 2023年度 第1四半期 市場別売上推移

## 市場別売上比率



## 主要3市場別売上推移

売上高:億円



**1. 構造改革の完遂**

- ①生産性向上（OEE/TEEP/パーヘッド/スタッフ生産性）
- ②国内子会社の組織再編

**2. 商品企画改革の実践**

**3. 市場変化へのスピーディーな対応（物流改善と在庫圧縮）  
先を見越した生産計画の立案・運用と在庫削減の徹底**

**4. ESG対応強化**

- ①カーボンニュートラルへの対応強化
- ②ダイバーシティ推進

**5. 人事制度改革の実行**



# 2023年度 通期 連結業績見通し

単位：百万円、%

	2022年度	2023年度	前年同期比	
	実績	見通し	増減	増減率%
売上高	161,881	160,000	△1,881	△1.2%
営業利益	12,939	10,000	△2,939	△22.7%
売上高比率	8.0%	6.3%	△1.7pt	-
親会社株主に帰属する当期純利益	2,273	△9,500	△11,773	-
売上高比率	1.4%	△5.9%	△7.3pt	-
設備投資	7,704	13,000	+5,296	+68.7%
減価償却費	5,933	6,200	+267	+4.5%
研究開発費	4,383	4,500	+117	+2.7%
平均為替レート USドル(円)	135.47	130.00	4.0%円高	
EURO(円)	140.97	140.00	0.7%円高	

※ 2023年度第1四半期には、米国民事訴訟和解金約181億円を特別損失として計上しています。

**今後ともご支援のほどよろしくお願い申し上げます。**

## **〔注意事項〕**

**本資料で記述されている業績予想並びに将来予測につきましては、本資料作成時点において入手可能な情報により当社が合理的に判断した予想であり、実際の業績は、今後、様々な要因により変動する場合があることをご承知おき下さい。**

**また、本資料に記載されている将来予想に関する事項についてその内容を更新し、公表する責任を負いませんのでご了承願います。**

**投資に関する最終決定につきましては、投資家の皆様ご自身の判断で行われますようお願い致します。**

**本資料の内容に基づいて投資された結果、万一、何らかの損害を被られましても、当社及び各情報の提供者は一切責任を負いかねますので、併せてご了承願います。**